

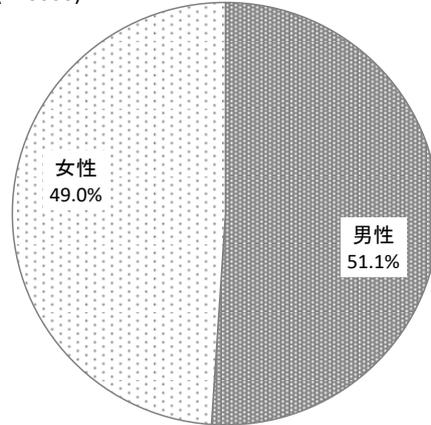
第2章 調査結果の詳細

基本属性

1 性別

Q1.あなたの性別をお知らせください。[SA]

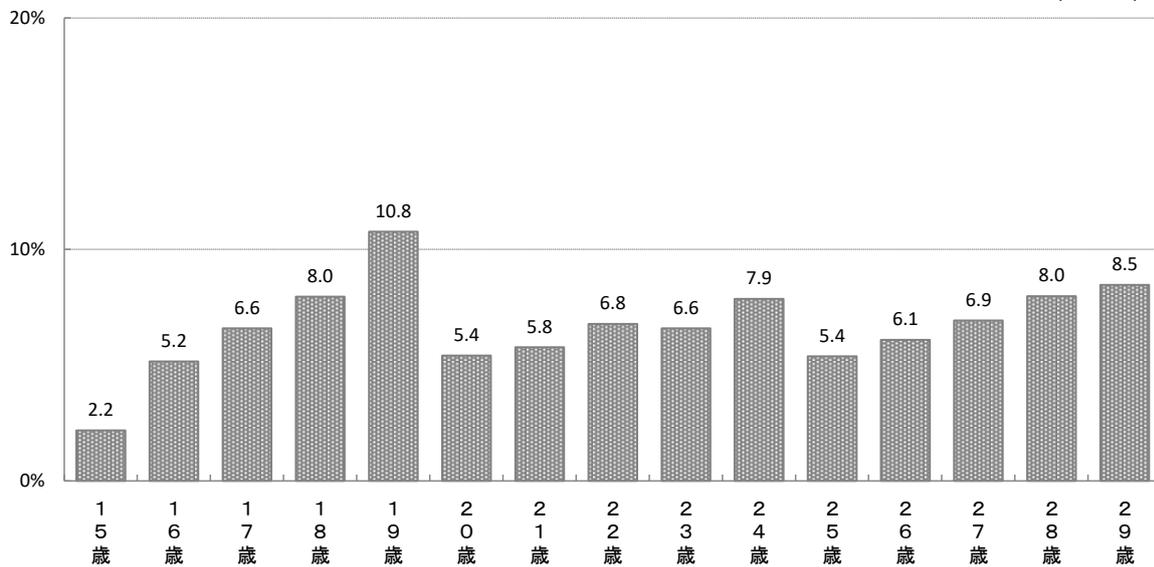
全体(n=6000)



2 年齢

Q2.あなたの年齢をお知らせください。[SA]

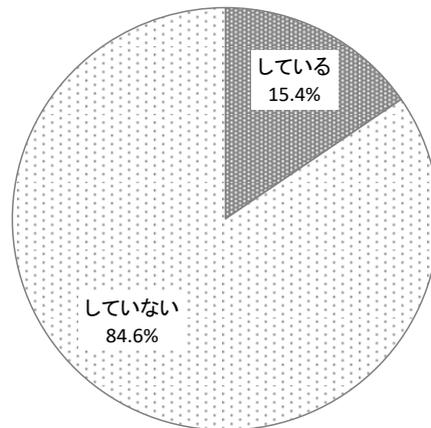
全体(n=6000)



3 婚姻状況

Q3.あなたは結婚していますか。[SA]

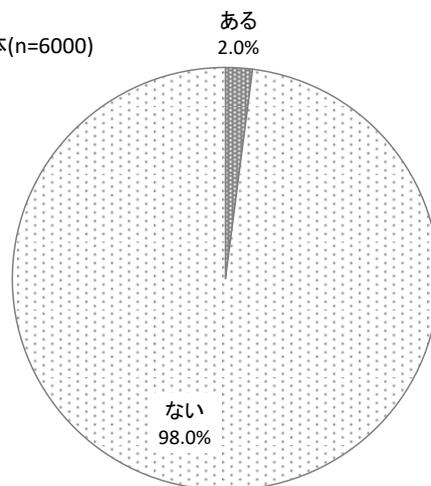
全体(n=6000)



4 離・死別状況

Q4.これまでに離婚や配偶者と死別をした経験はありますか。[SA]

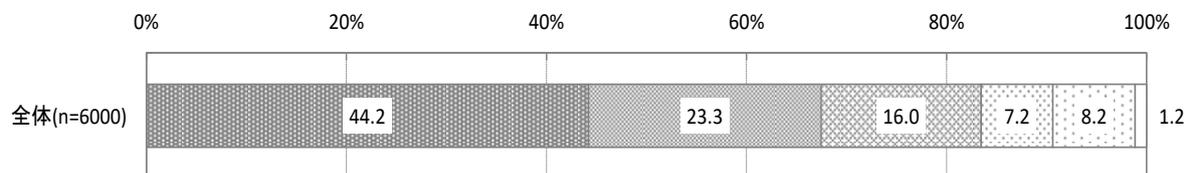
全体(n=6000)



5 職業

Q5.あなたの職業をお知らせください。[SA]

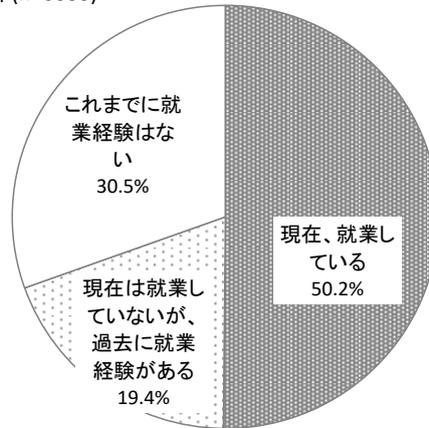
- 学生(高校生、専門学校生、大学生、大学院生、予備校生)
- 正規職員(自営業を含む)
- パート・アルバイト、契約社員など非正規職員
- 専業主婦(夫)
- 無業者(求職中の人を含む)
- その他(家事手伝い、主に自宅で勉強中の人など)



6 就業状況

Q6.あなたの就業経験についてお答えください。(パート・アルバイトを含む) [SA]

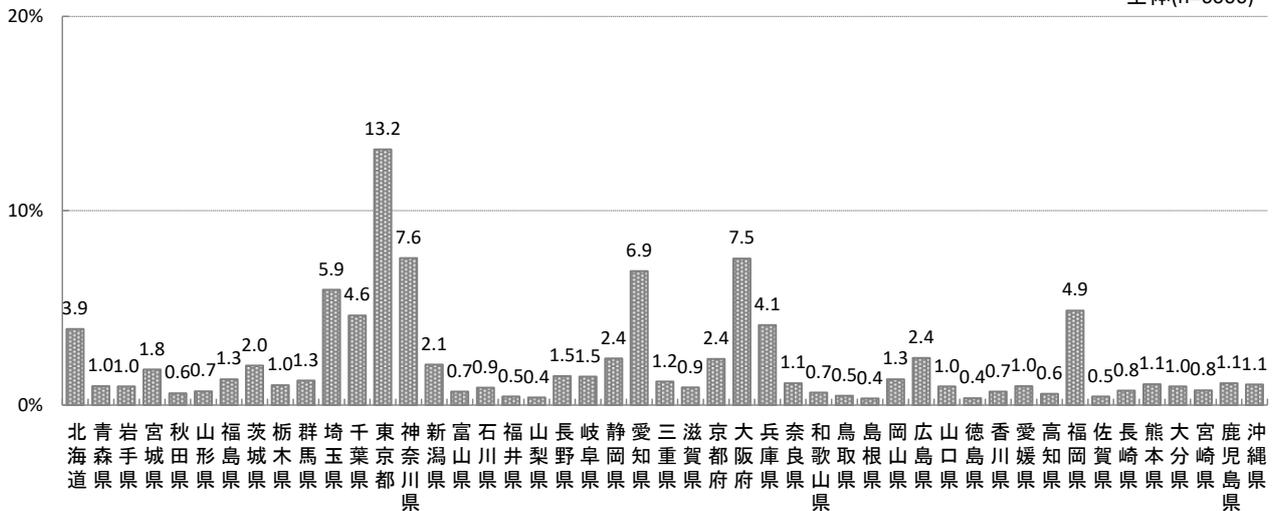
全体(n=6000)



7 居住地

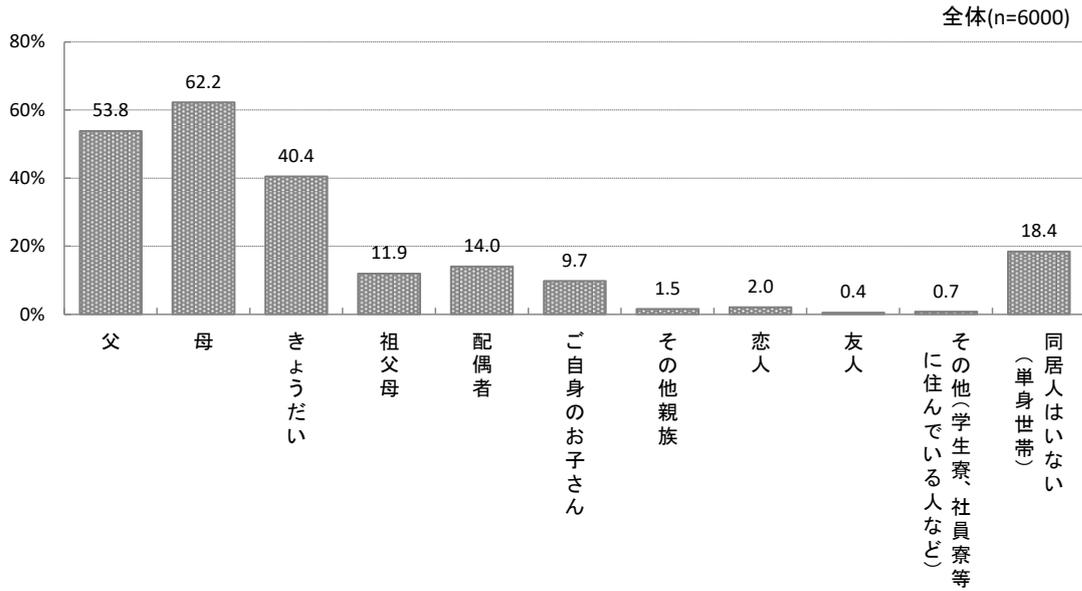
Q7.あなたのお住まいをお知らせください。 [SA]

全体(n=6000)



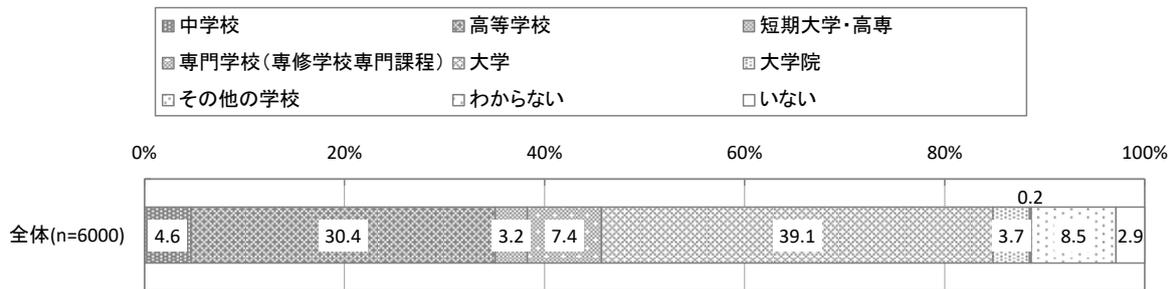
8 同居者

Q8.現在、あなたと同居している人をすべてお答えください。[MA]

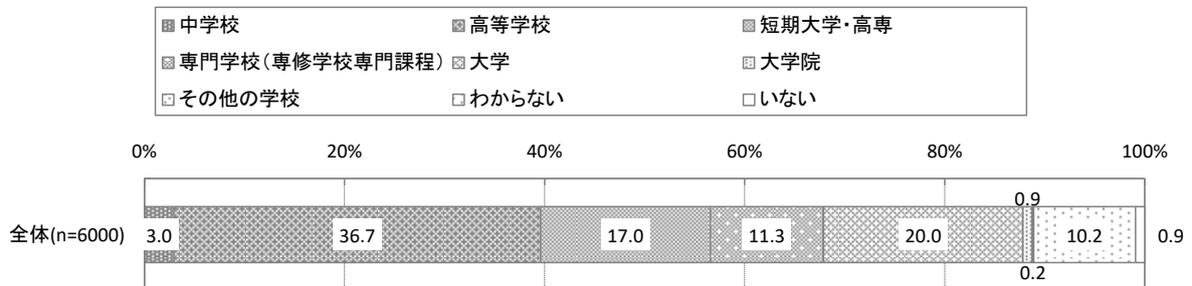


9 親の最終学歴

Q9.あなたの父親の最後に卒業した学校を教えてください。[SA]

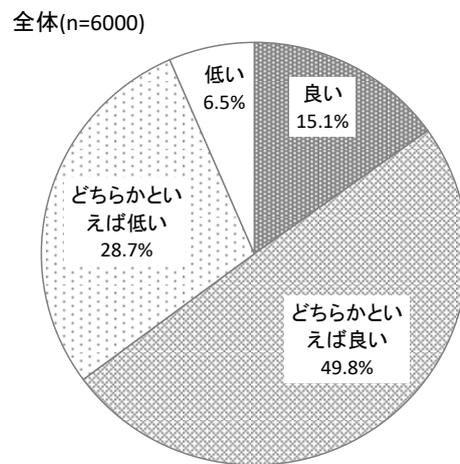


Q10.あなたの母親の最後に卒業した学校を教えてください。[SA]



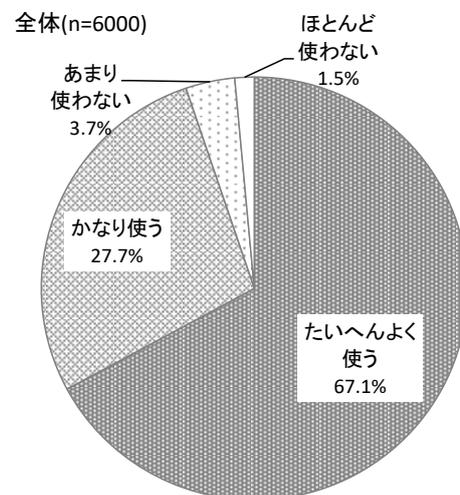
10 現在の暮らし向き

Q11.あなたの現在の暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べて、次のどれに当たるとお考えですか。あなたの実感をお答えください。[SA]

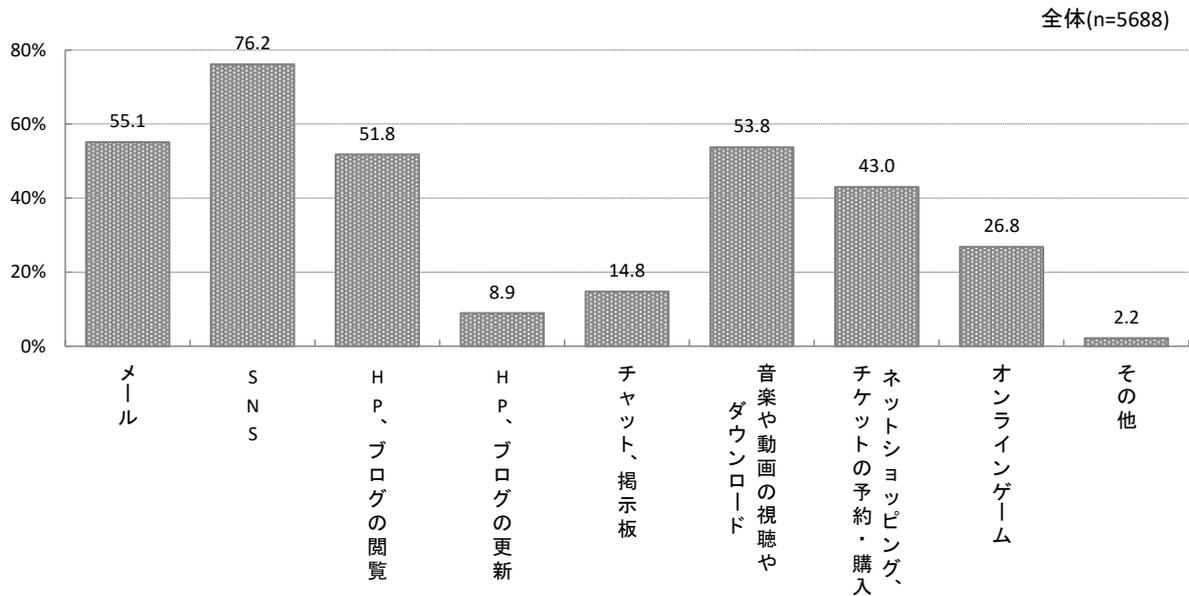


11 インターネット利用状況

Q12.あなたは普段の生活で、よくインターネット（スマートフォンを含む）を利用しますか。[SA]



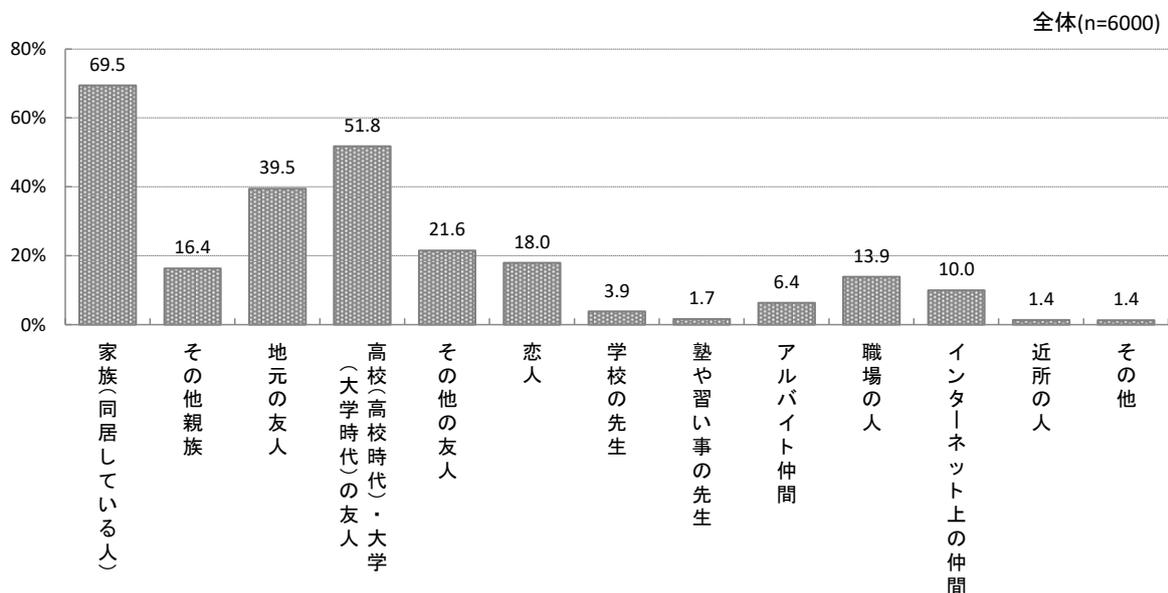
Q13.前問で「たいへんよく使う、かなり使う」と答えた方にお聞きします。具体的にどのような目的でインターネットを利用しますか。[MA]



※Q12で「たいへんよく使う」「かなり使う」との回答者のみ回答。

1 2 日常生活での接触相手

Q14.あなたは普段の生活でどのような人と会話やメール等によくやりとりがありますか。当てはまる相手をお答えください。[MA]



■子供・若者の意識の調査結果

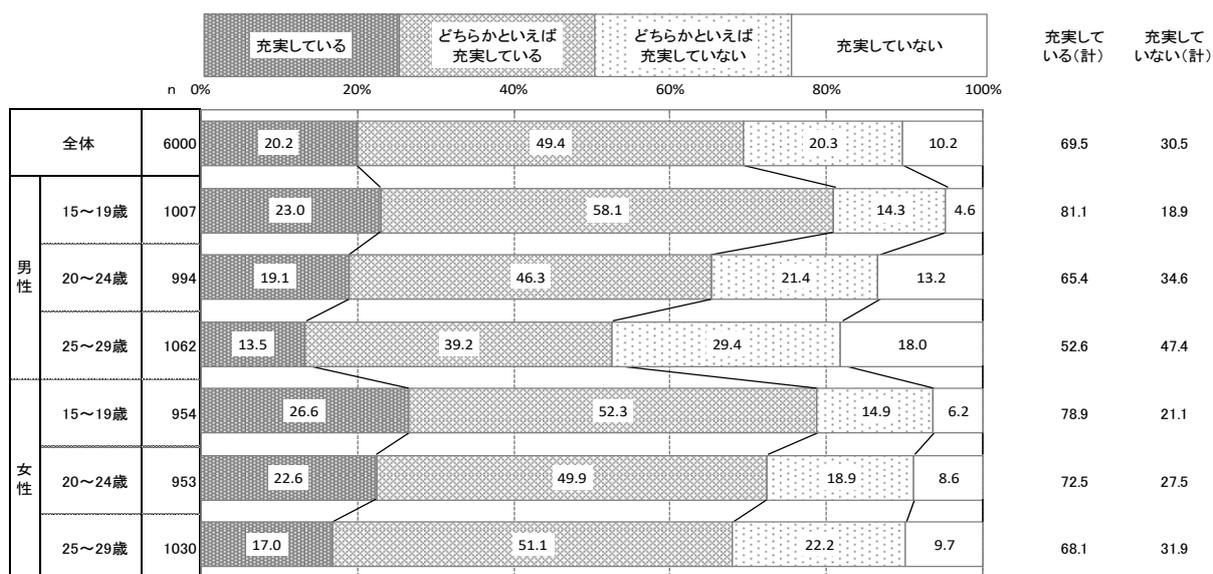
1 充実度

(1) 現在実感している生活の充実度

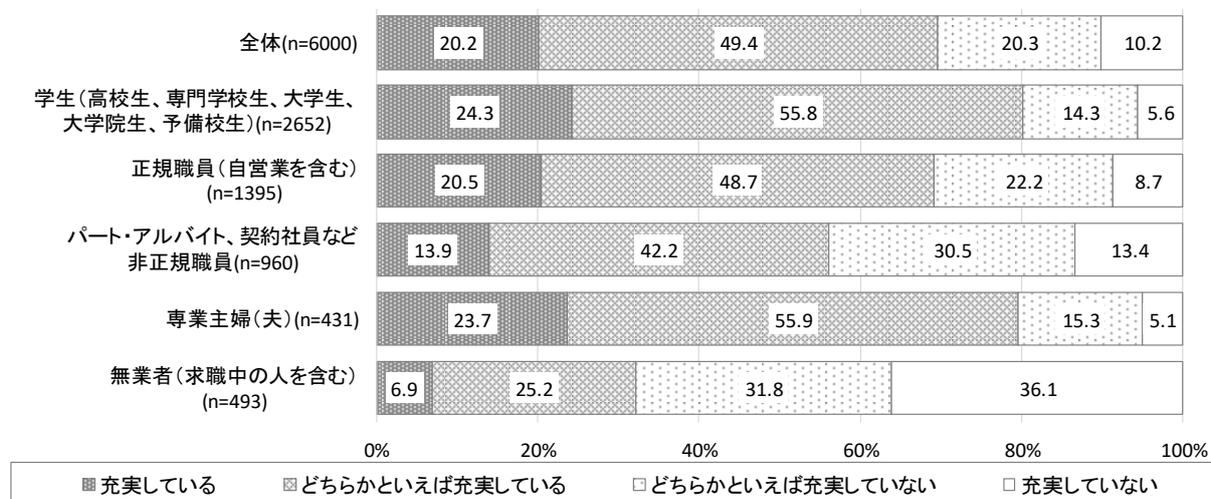
Q15.あなたは、今の生活が充実していると思いますか。あなたの実感をお答えください。[SA]

現在実感している生活の充実度について全体で最も高いのは、「どちらかといえば充実している」(49.4%)。次いで「どちらかといえば充実していない」(20.3%)と続く。

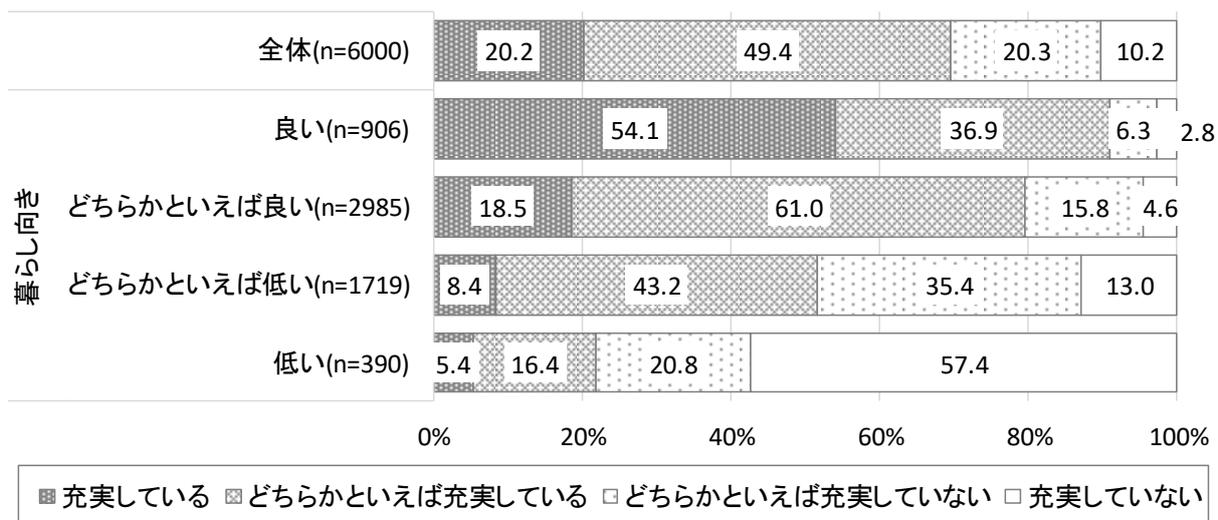
性年齢区別では、「充実している(計)」の回答は、男女ともに“15～19歳”に占める割合(それぞれ81.1%、78.9%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。若年層ほど高くなる傾向がある。



Q15.の回答について職業区別(Q5.)にみると、無業者に占める「充実していない」の割合(36.1%)が他区分に比べて高い。



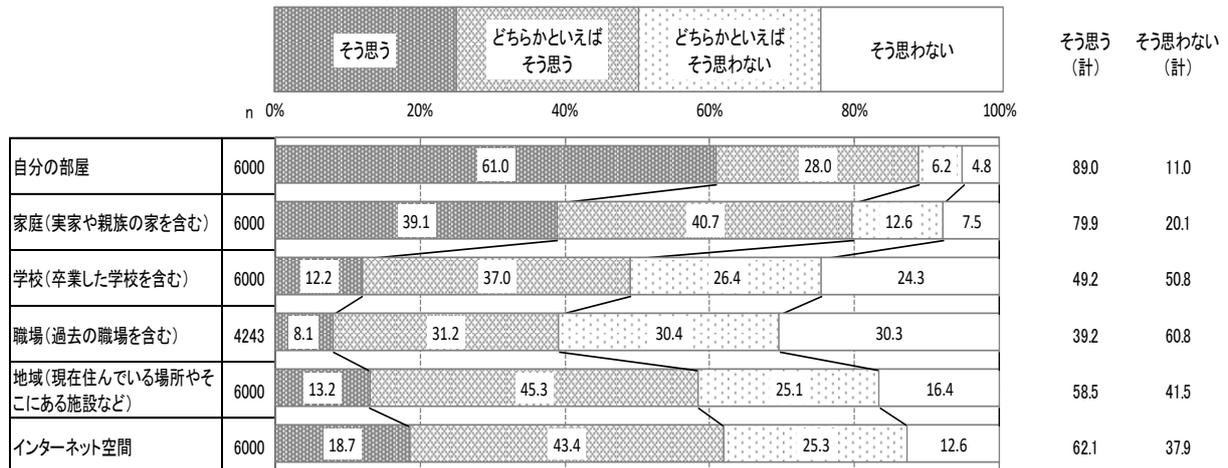
Q15.の回答について、現在の暮らし向きを意識別（Q11.）にみると、現在の暮らし向きを良いと感じている人の方が、低いと感じている人に比べて「充実している」と回答した割合が高い。



(2) 居場所ごとの満足度

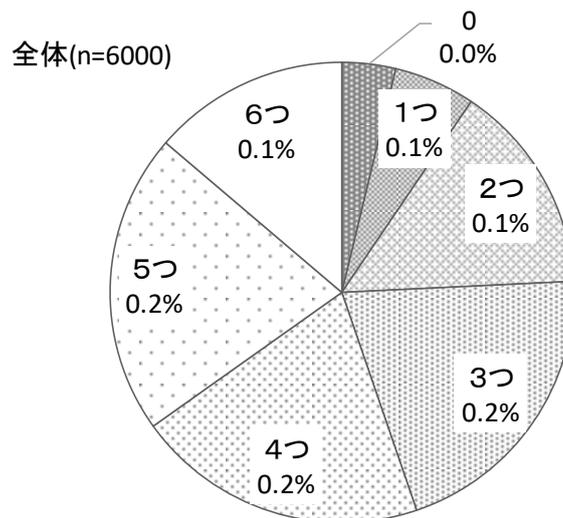
Q16.次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。[SA]

ほっとできる場所、居心地の良い場所として、「そう思う(計)」が最も高いのは、“自分の部屋” (89.0%)。次いで“家庭（実家や親族の家を含む）” (79.9%)、“インターネット空間” (62.1%)と続く。

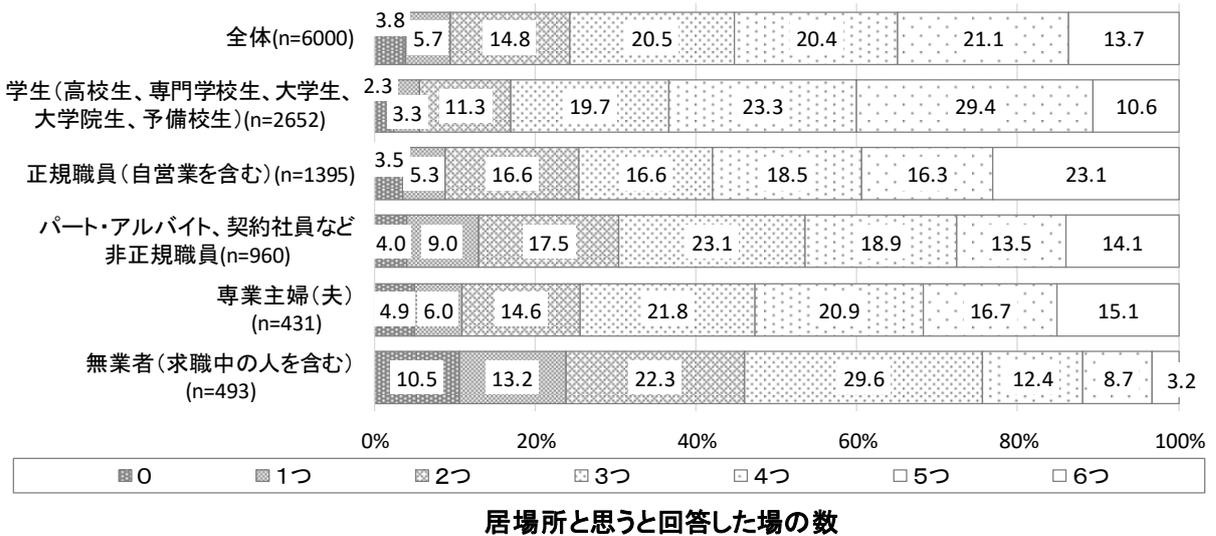


※「職場（過去の職場を含む）」は就業経験者のみ回答。

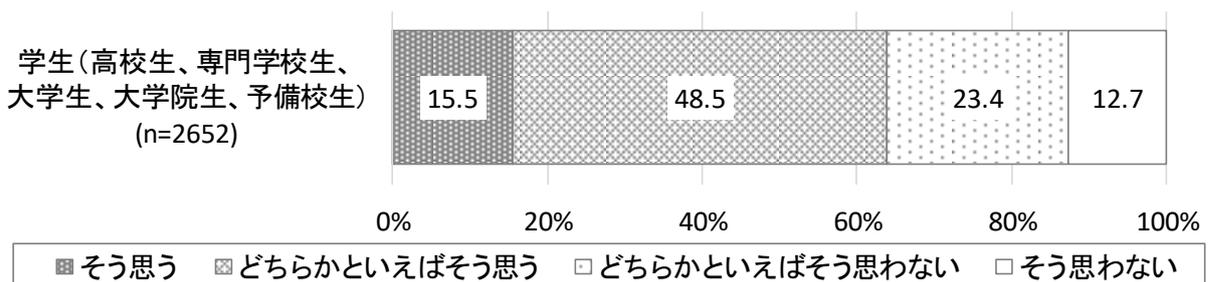
Q16.の質問に対して、「そう思う（計）」と回答した場の数をみると、居場所であると感じている場の数の平均は3.7である。



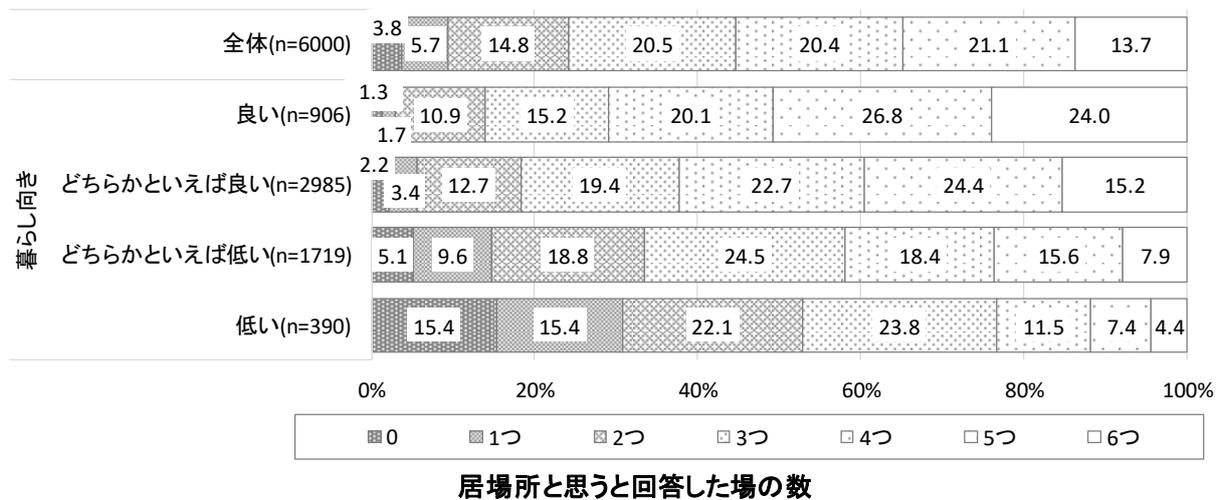
職業区分別（Q5.）に、Q16.の質問に対して「そう思う（計）」と回答した場の数をみると、無業者に占める居場所が0の人の割合は10.5%、1つの人は13.2%、2つの人は22.3%、3つの人は29.6%となっており、他区分より高い。



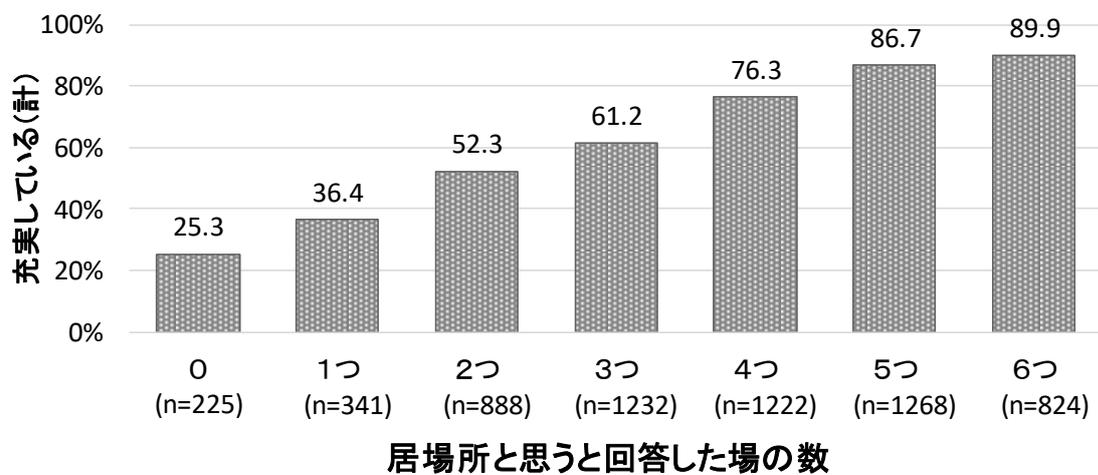
Q16.の質問のうち「学校（卒業した学校を含む）」について、現在学校に在籍している人の回答をみると、「そう思わない」の回答は12.7%であった。



現在の暮らし向きを意識別(Q11.)に、Q16.の質問に対して、「そう思う (計)」と回答した場の数をみると、暮らし向きを良いと感じている人の方が、居場所であると感じている場の数が多い。



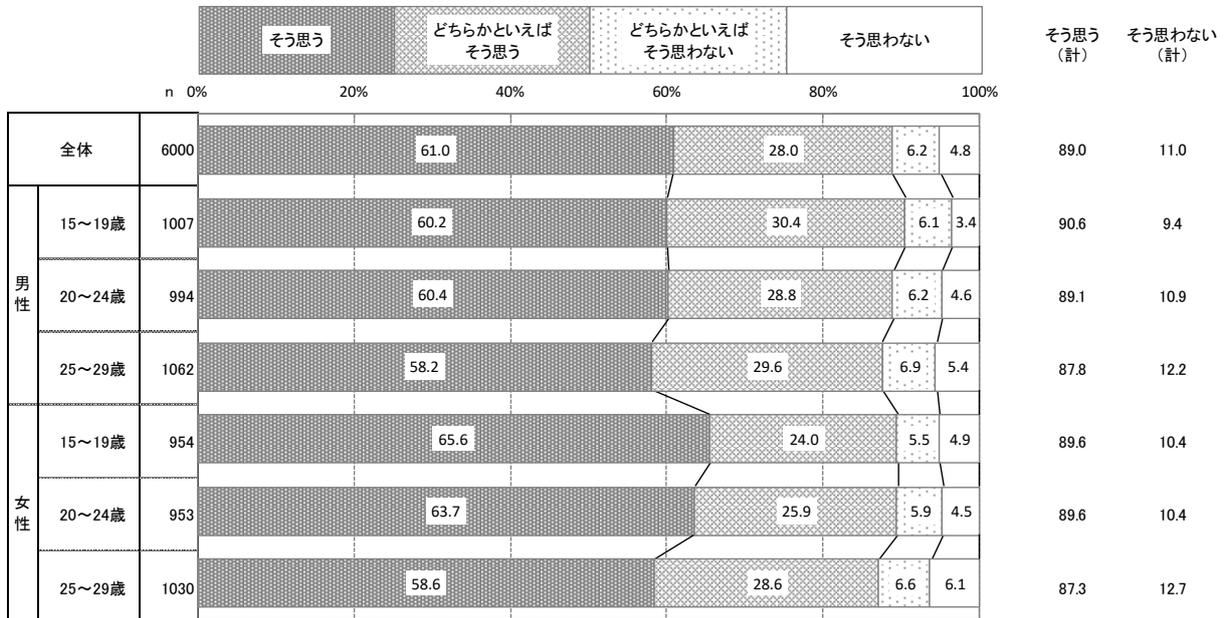
Q16.の質問に対して「そう思う (計)」と回答した場の数別に、現在の生活の充実度(Q15.)をみると、居場所であると感じている場の数が多い人ほど、「充実している」と回答した割合が高くなっている。



【自分の部屋】

居場所としての【自分の部屋】について全体で最も高いのは、「そう思う」(61.0%)。次いで「どちらかといえばそう思う」(28.0%)と続く。

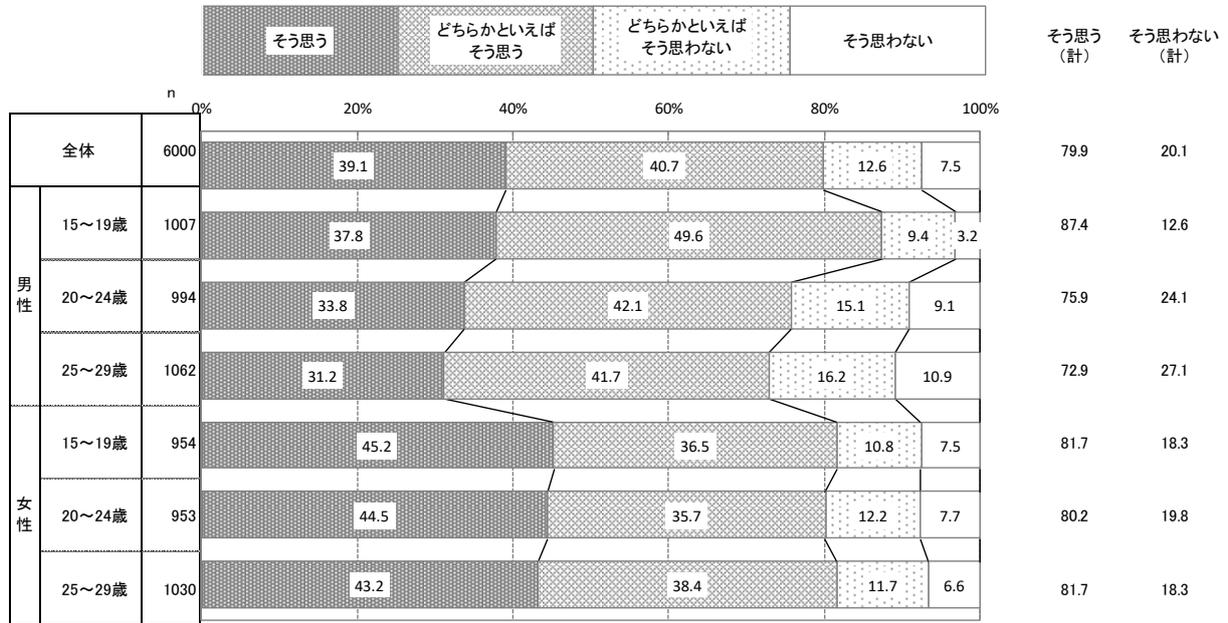
性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は“女性 15～19歳”に占める割合(65.6%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【家庭（実家や親族の家を含む）】

居場所としての【家庭（実家や親族の家を含む）】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」（40.7%）。次いで「そう思う」（39.1%）と続く。

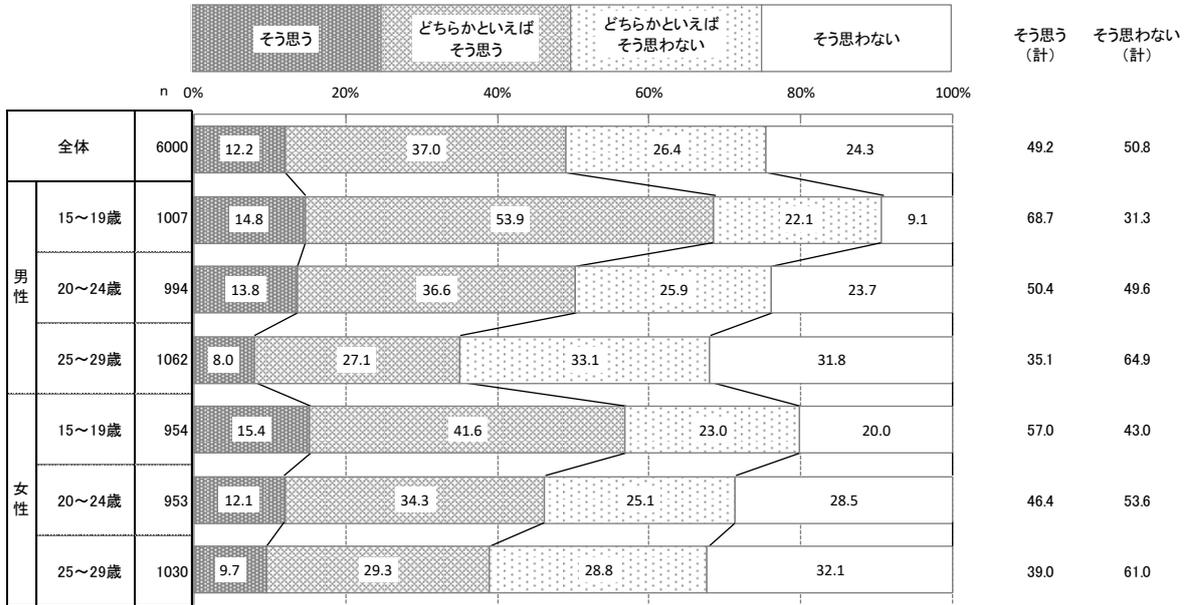
性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は、“女性 15～19歳”に占める割合(45.2%)が最も高く、次いで“女性 20～24歳”（44.5%）となっており、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【学校（卒業した学校を含む）】

居場所としての【学校（卒業した学校を含む）】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」（37.0%）。次いで「どちらかといえばそう思わない」（26.4%）と続く。

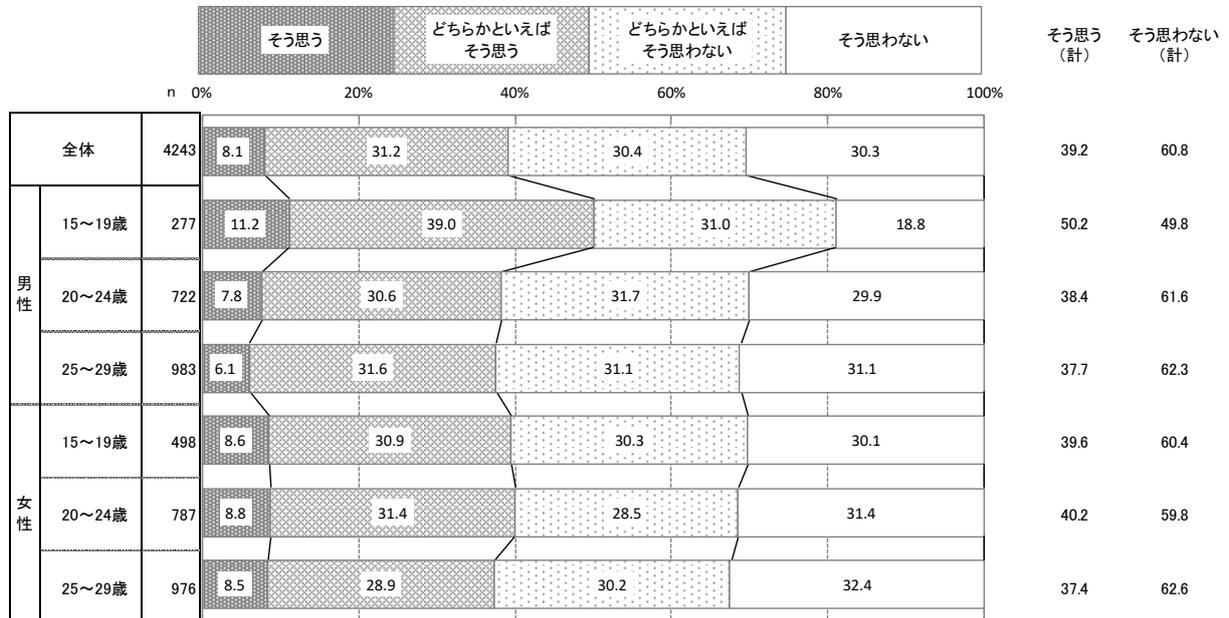
性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は、“男性 15～19歳”に占める割合(53.9%)が全体よりも高く、次いで“女性 15～19歳”（41.6%）となっており、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【職場（過去の職場を含む）】

居場所としての【職場（過去の職場を含む）】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」（31.2%）。次いで「どちらかといえばそう思わない」（30.4%）と続く。

性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は、“男性 15～19歳”に占める割合(39.0%)が全体よりも高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。

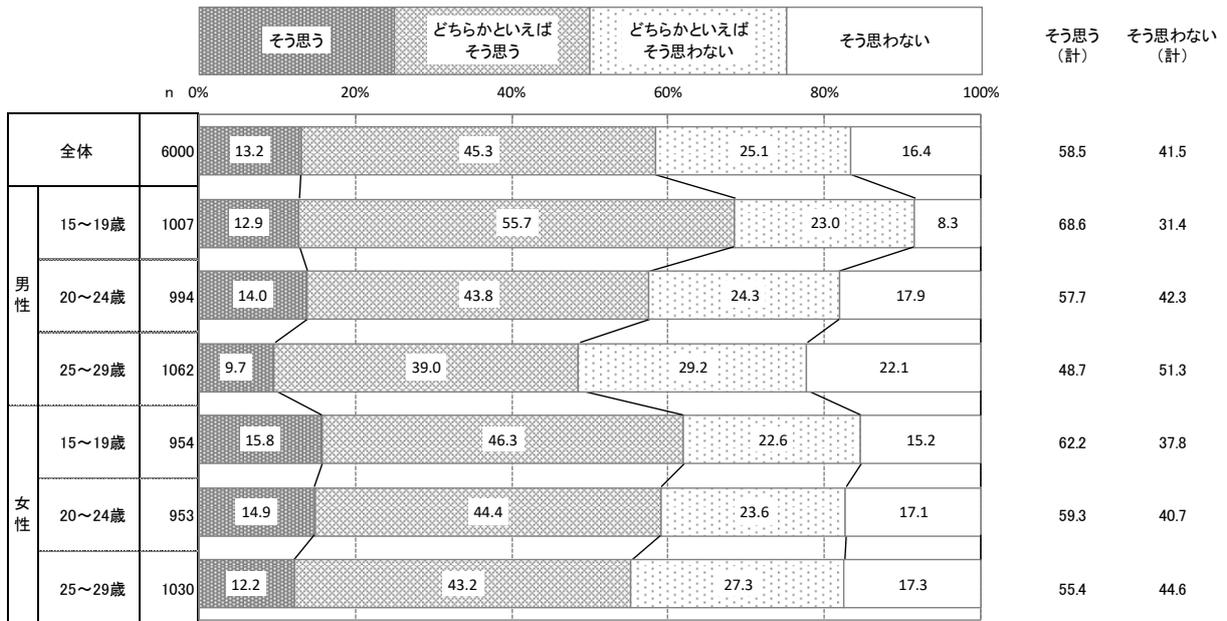


※「職場（過去の職場を含む）」は就業経験者のみ回答。

【地域（現在住んでいる場所やそこにある施設など）】

居場所としての【地域（現在住んでいる場所やそこにある施設など）】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」（45.3%）。次いで「どちらかといえばそう思わない」（25.1%）と続く。

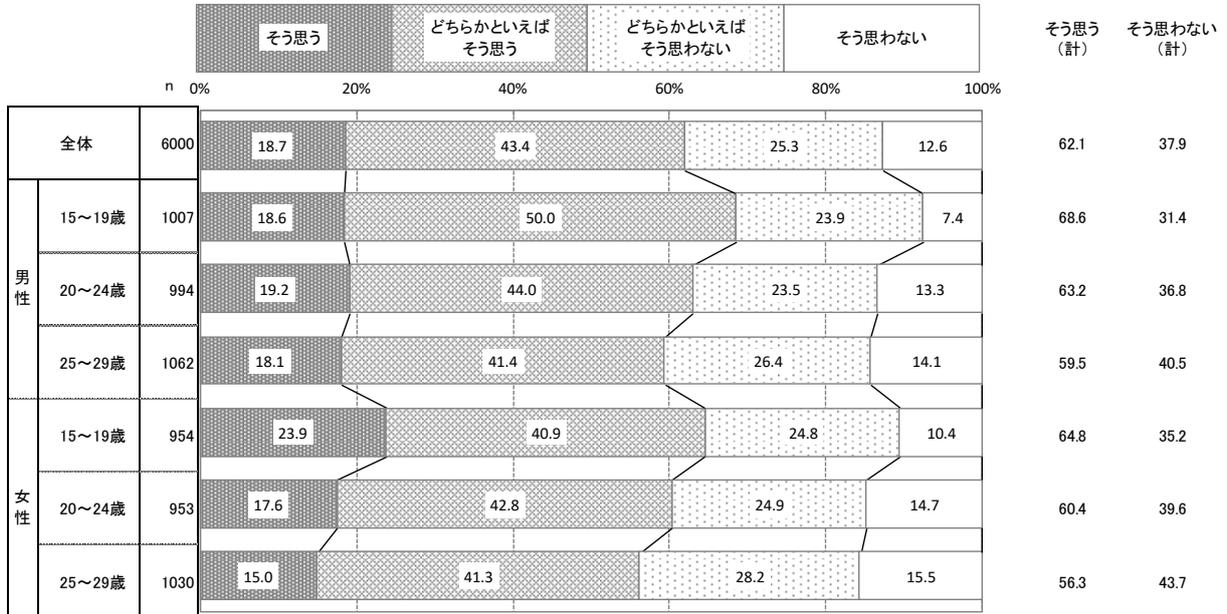
性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は、“男性 15～19歳”に占める割合(55.7%)が全体よりも高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。一方、「そう思わない（計）」は、“男性 25～29歳”に占める割合(51.3%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【インターネット空間】

居場所としての【インターネット空間】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(43.4%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(25.3%)と続く。

性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は、“女性 15～19歳”に占める割合(23.9%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「どちらかといえばそう思う」では“男性 15～19歳”に占める割合(50.0%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。

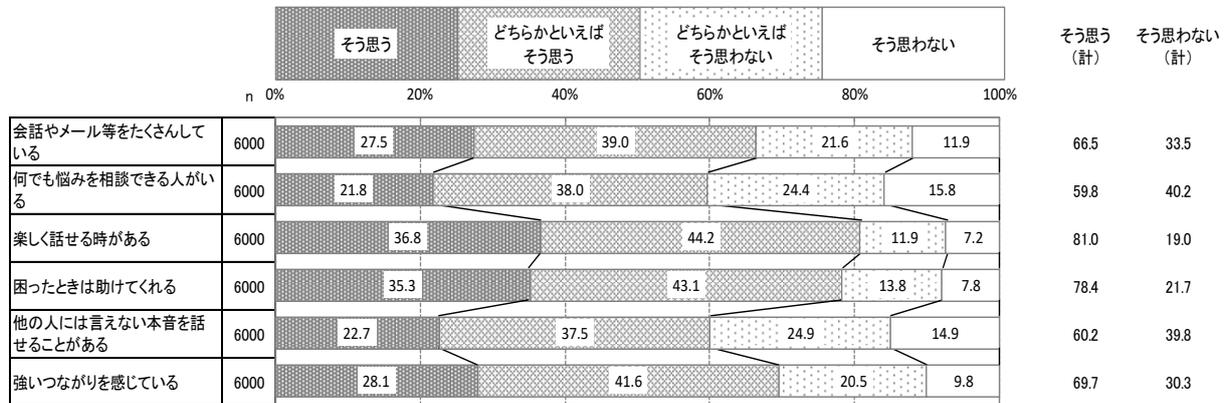


2 他者との係わり方

(1) 家族・親族との係わり方

Q17.家族・親族とあなたのかかわりはどのようなものですか。[SA]

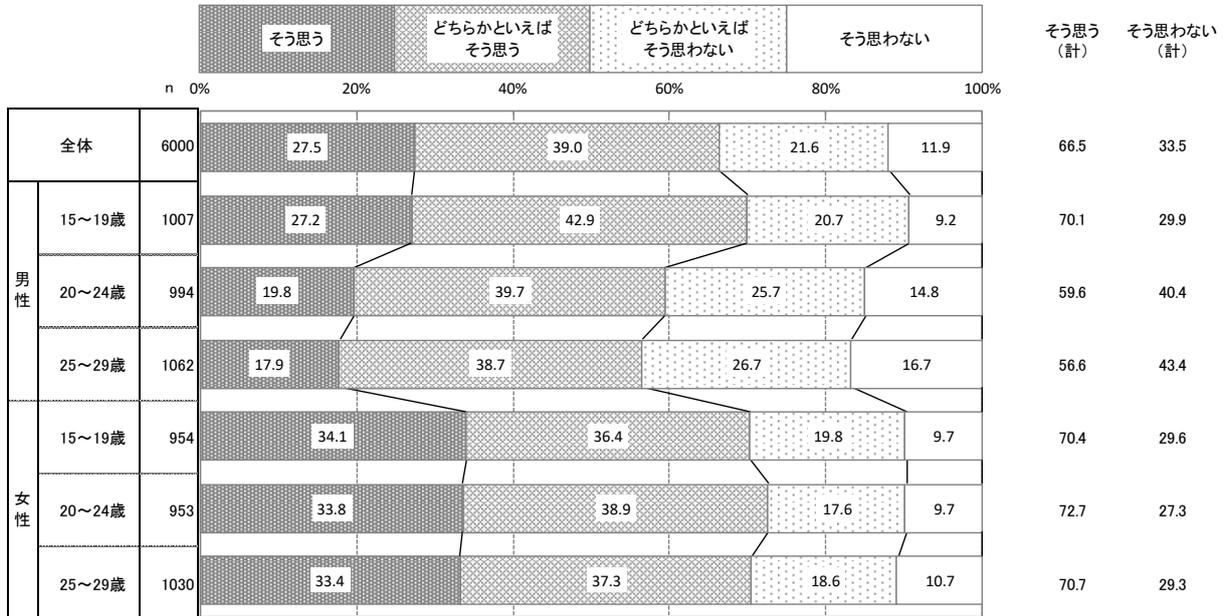
家族・親族との係わりとして、「そう思う(計)」が最も高いのは、“楽しく話せる時がある”(81.0%)。次いで“困ったときは助けてくれる”(78.4%)、“強いつながりを感じている”(69.7%)と続く。



【会話やメール等をたくさんしている】

家族・親族との係わり方の【会話やメール等をたくさんしている】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(39.0%)。次いで「そう思う」(27.5%)と続く。

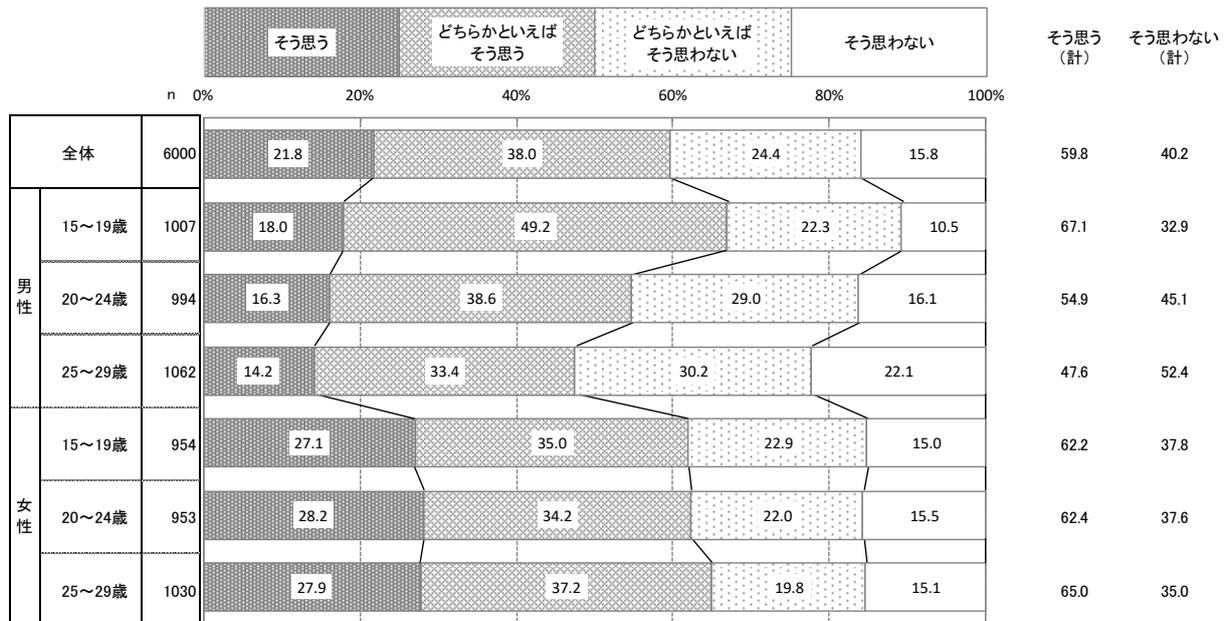
性年齢区分別でみると、女性では全年齢区分で「そう思う」が3割以上と高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。一方、“男性 20～24歳”と“男性 25～29歳”の「そう思わない(計)」は4割以上と高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【何でも悩みを相談できる人がいる】

家族・親族との係わり方の【何でも悩みを相談できる人がいる】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(38.0%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(24.4%)と続く。

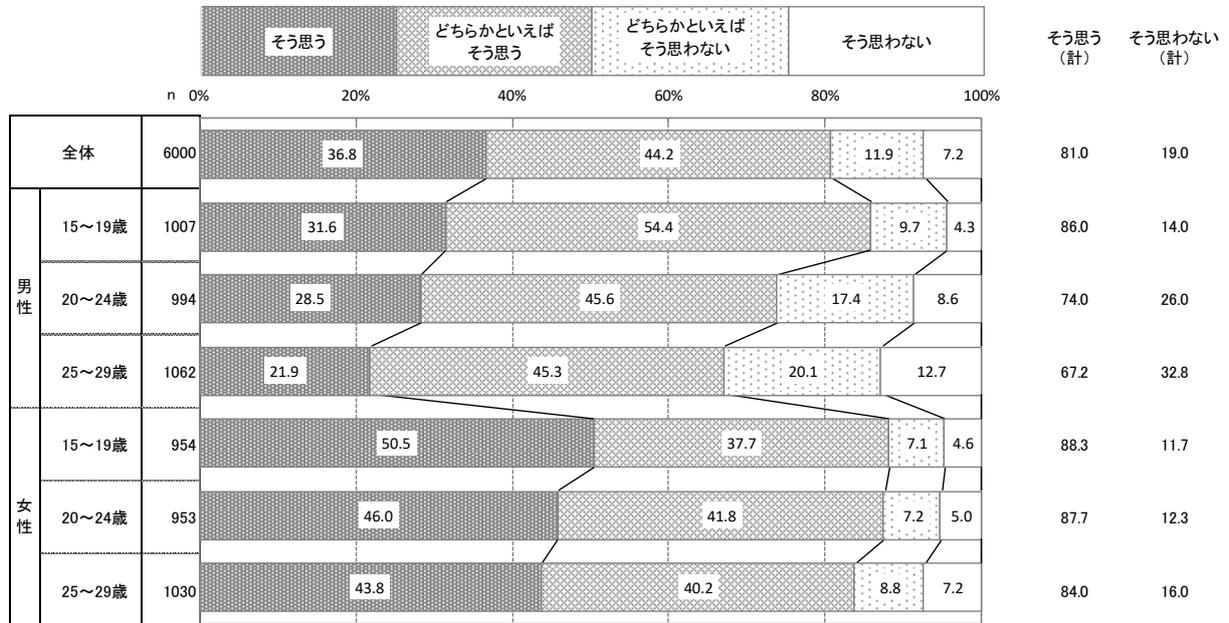
性年齢区分別でみると、“男性 15～19歳”は「どちらかといえばそう思う」(49.2%)の割合が全体より高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思わない(計)」では、“男性 25～29歳”に占める割合(52.4%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思う」は、女性全年齢区分で約3割と高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【楽しく話せる時がある】

家族・親族との係わり方の【楽しく話せる時がある】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(44.2%)。次いで「そう思う」(36.8%)と続く。

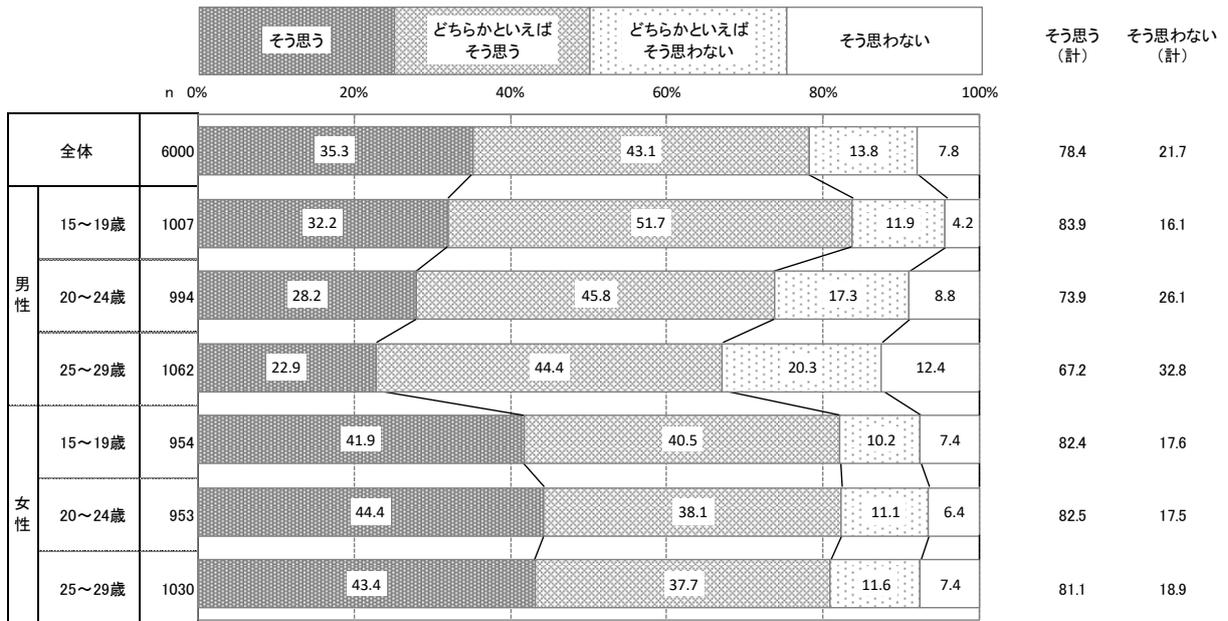
性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は、“女性 15～19歳”に占める割合(50.5%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「どちらかといえばそう思う」では“男性 15～19歳”に占める割合(54.4%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【困ったときは助けてくれる】

家族・親族との係わり方の【困ったときは助けてくれる】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(43.1%)。次いで「そう思う」(35.3%)と続く。

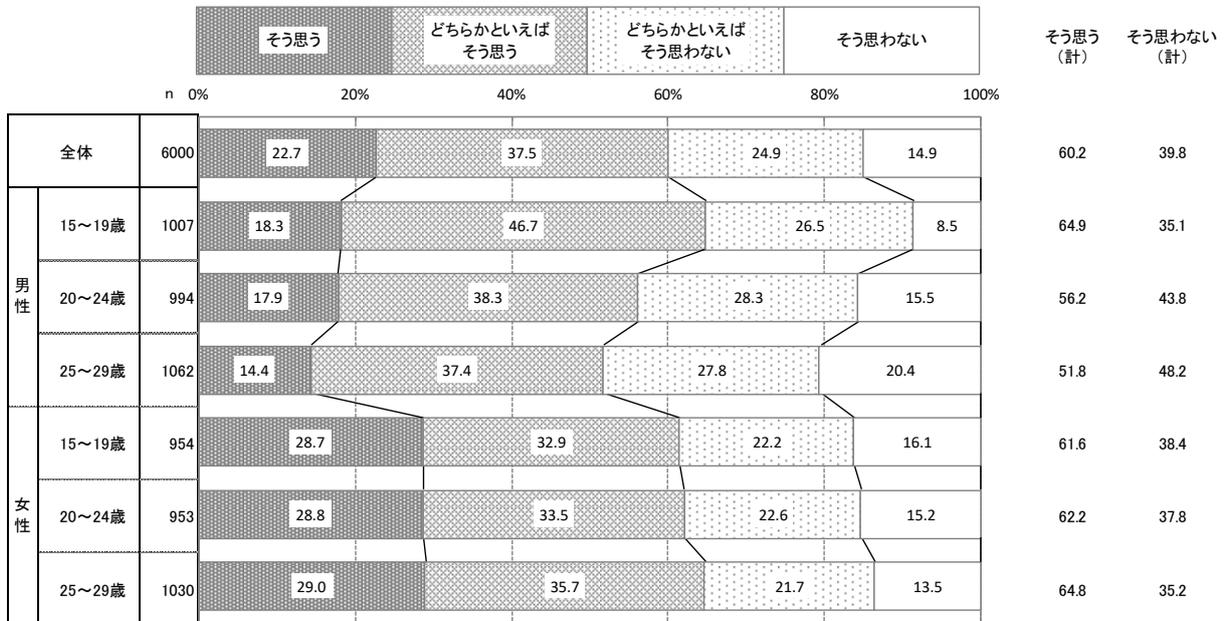
性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は、“女性 20～24 歳”に占める割合(44.4%)が最も高く、次いで“女性 25～29 歳”(43.4%)が高い結果となった。女性では全年齢区分で「そう思う」が4割以上と高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「どちらかといえばそう思う」では“男性 15～19 歳”に占める割合(51.7%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【他の人には言えない本音を話せることがある】

家族・親族との係わり方の【他の人には言えない本音を話せることがある】について最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(37.5%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(24.9%)と続く。

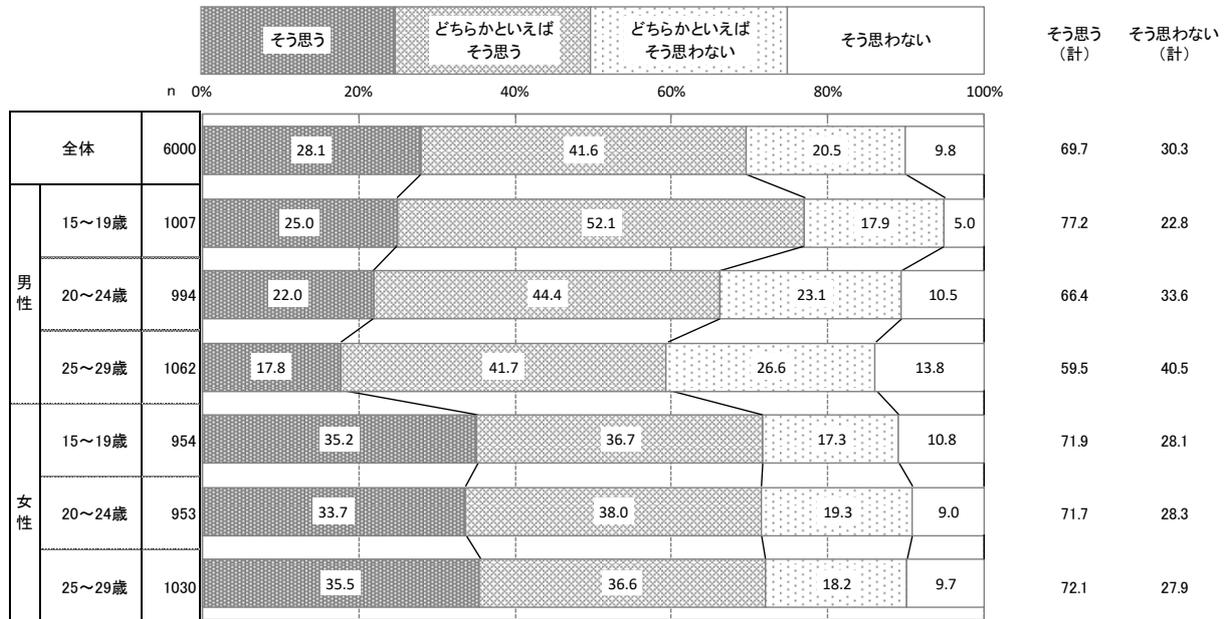
性年齢区分別でみると、女性では全年齢区分で「そう思う」が約3割と高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「どちらかといえばそう思う」では“男性15～19歳”に占める割合(46.7%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【強いつながりを感じている】

家族・親族との係わり方の【強いつながりを感じている】について最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(41.6%)。次いで「そう思う」(28.1%)と続く。

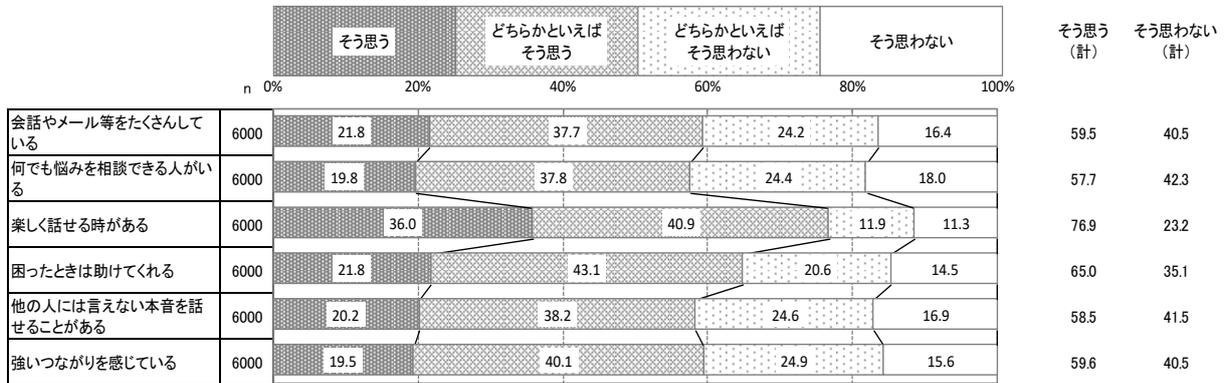
性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は、“男性 15～19 歳”に占める割合(52.1%)が全体より高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思う」では、女性の全年齢区分で3割以上と高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



(2) 学校で出会った友人との係わり方

Q18.学校で出会った友人とあなたのかかわりはどのようなものですか。(現在通っている学校の友人、かつての同窓生など) [SA]

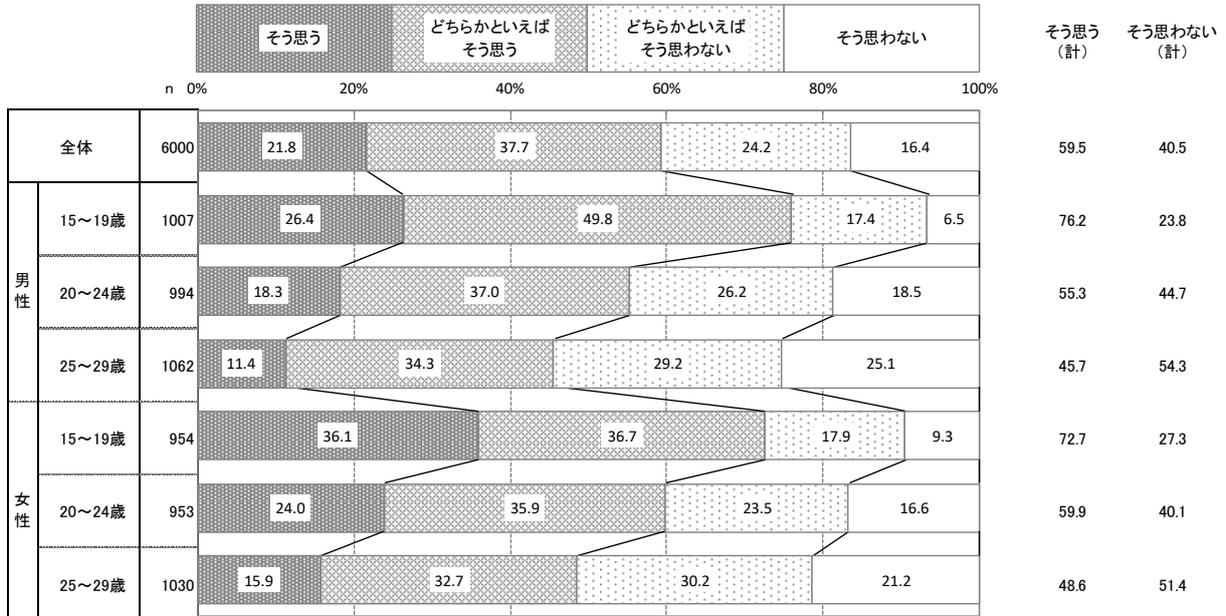
学校で出会った友人との係わりとして、「そう思う(計)」が最も高いのは、“楽しく話せる時がある”(76.9%)。次いで“困ったときは助けてくれる”(65.0%)、“強いつながりを感じている”(59.6%)、“会話やメール等をたくさんしている”(59.5%)と続く。



【会話やメール等をたくさんしている】

学校で出会った友人との係わり方の【会話やメール等をたくさんしている】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(37.7%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(24.2%)と続く。

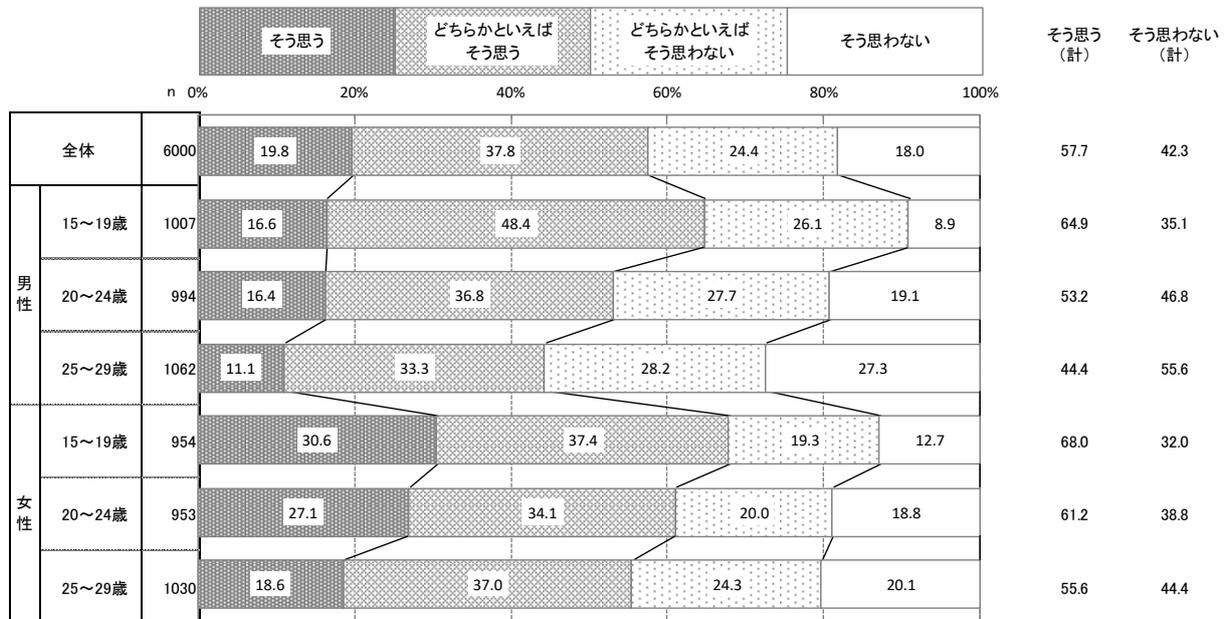
性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は、“女性 15～19歳”に占める割合(36.1%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思う(計)」では、“男性 15～19歳”に占める割合(76.2%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【何でも悩みを相談できる人がいる】

学校で出会った友人との係わり方の【何でも悩みを相談できる人がいる】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(37.8%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(24.4%)と続く。

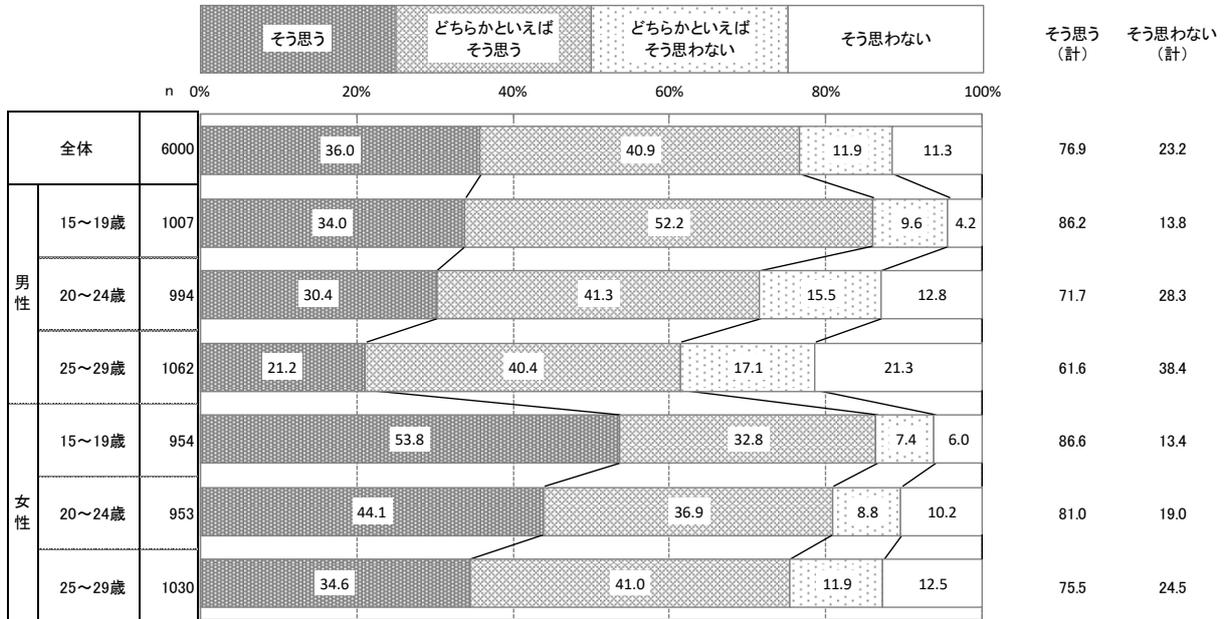
性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は、“男性 15～19歳”に占める割合(48.4%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思う」では“女性 15～19歳”に占める割合(30.6%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【楽しく話せる時がある】

学校で出会った友人との係わり方の【楽しく話せる時がある】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(40.9%)。次いで「そう思う」(36.0%)と続く。

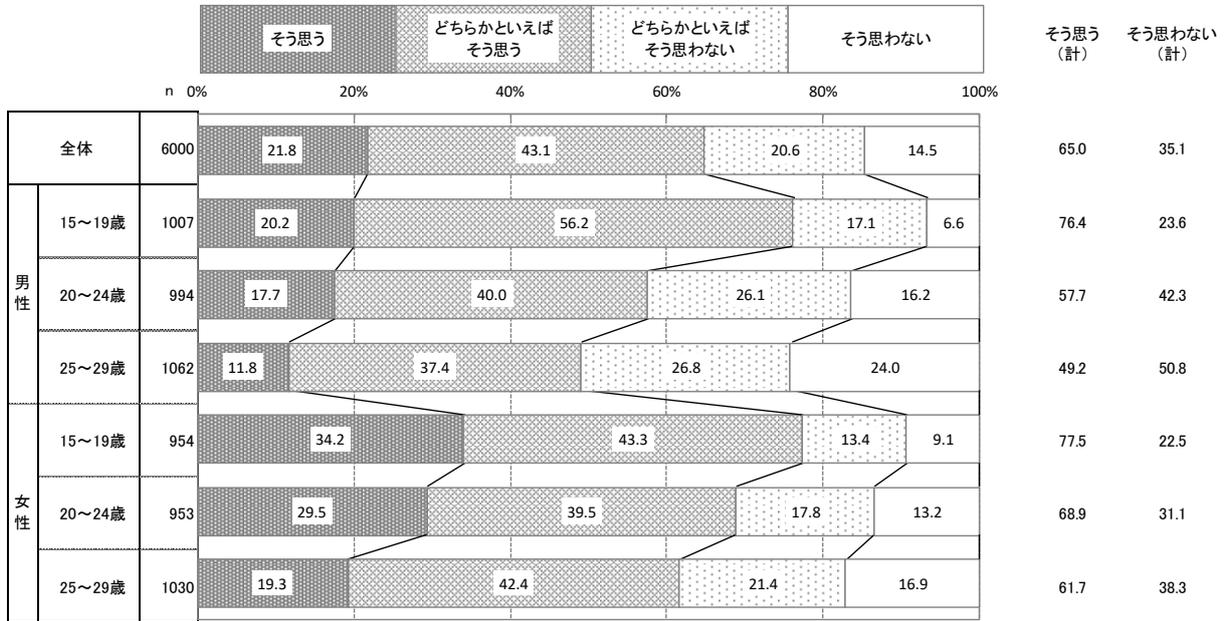
性年齢区分別でみると、「そう思う」の回答は“女性 15～19歳”に占める割合(53.8%)が最も高く、次いで“女性 20～24歳”に占める割合(44.1%)が高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【困ったときは助けてくれる】

学校で出会った友人との係わり方の【困ったときは助けてくれる】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(43.1%)。次いで「そう思う」(21.8%)と続く。

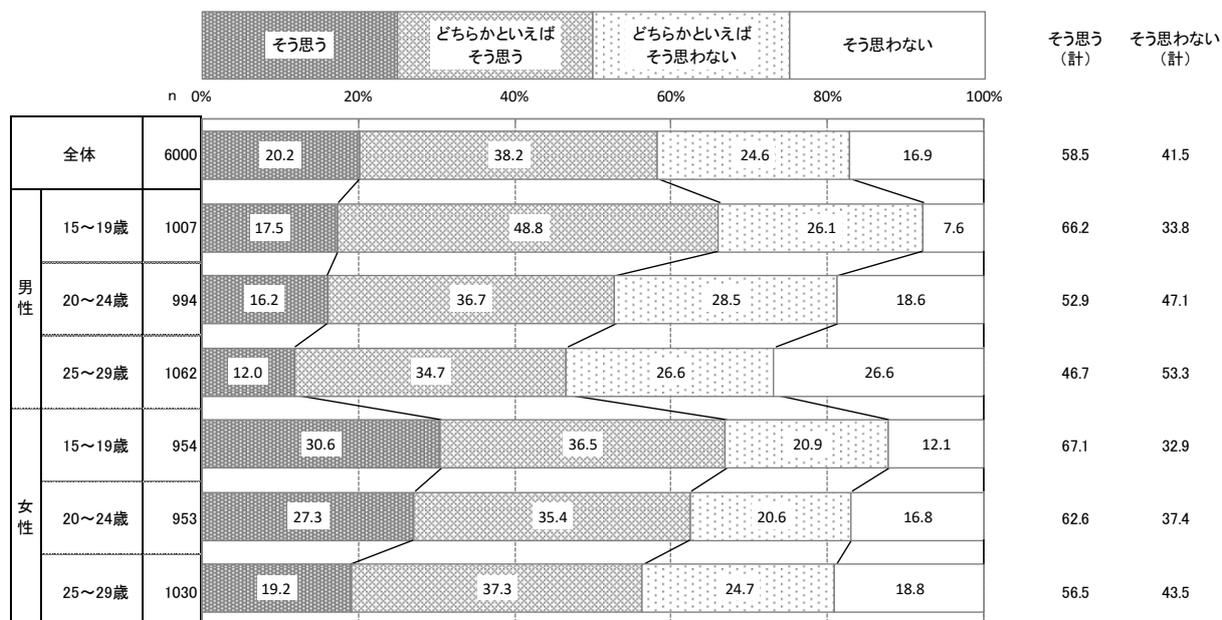
性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は“男性 15～19歳”に占める割合(56.2%)が全体より高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思う」では“女性 15～19歳”に占める割合(34.2%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【他の人には言えない本音を話せることがある】

学校で出会った友人との係わり方の【他の人には言えない本音を話せることがある】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(38.2%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(24.6%)と続く。

性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は、“男性 15～19歳”に占める割合(48.8%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思う」では“女性 15～19歳”に占める割合(30.6%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。



【強いつながりを感じている】

学校で出会った友人との係わり方の【強いつながりを感じている】について全体で最も高いのは、「どちらかといえばそう思う」(40.1%)。次いで「どちらかといえばそう思わない」(24.9%)と続く。

性年齢区分別でみると、「どちらかといえばそう思う」の回答は“男性 15～19歳”に占める割合(51.1%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。「そう思う」では“女性 15～19歳”に占める割合(29.0%)が最も高く、全体と比較した結果、有意差が認められた。

